

文書作成支援分科会

- 多くの人々は文書の読解力においてAIに劣る
- 文書の作成・読解の訓練を多くの人々に日常的に課するのは不可能
- 文書自体を作成・読解しやすくするしかない
- 図式で意味構造を明示した文書
 - わかりやすい
 - 作りやすい
 - 質が高い
 - 頭が良くなる

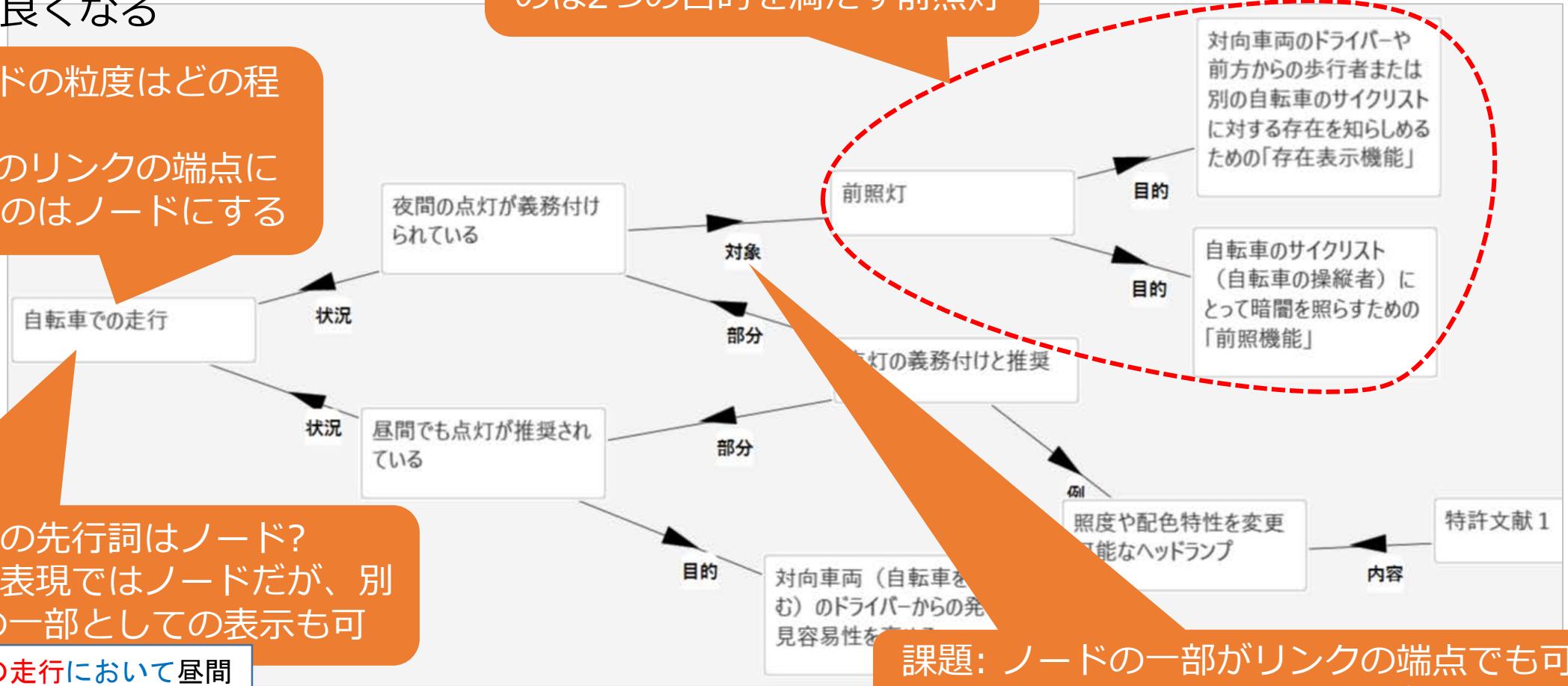
- 構造化は基本的には人間のため
 - 人間同士の意味共有と合意形成の精度と効率↑
 - 社会全体の生産性↑
- 派生的には機械のためにもなる
 - データの1次利用と2次利用

課題：スコープの表現
例：点灯が義務付けられているのは2つの目的を満たす前照灯

課題：ノードの粒度はどの程度が適切？
方針：複数のリンクの端点になり得るものはノードにする

課題：照応の先行詞はノード？
方針：内部表現ではノードだが、別のノードの一部としての表示も可

自転車での走行において昼間でも点灯が推奨されている



課題：ノードの一部がリンクの端点でも可？
例：「前照灯」は「点灯」の対象

自転車での走行では、夜間の点灯が義務づけられている。のみならず、対向車両（自転車を含む）のドライバーからの発見容易性を高めるために、昼間でも点灯が推奨されている。例えば、特許文献1には、照度や配色特性を変更可能なヘッドランプが開示されている。自転車の夜間走行において法律で義務づけられているのは、自転車の前方を連続的に照らす「前照灯」である。自転車のサイクリスト（自転車の操縦者）にとって暗闇を照らすための「前照機能」と、対向車両のドライバーや前方からの歩行者または別の自転車のサイクリストに対する存在を知らしめるための「存在表示機能」とが要求されている。